

「山の日」をめぐる情勢について

長野県林務部森林政策課

1 国民の祝日としての制定を巡る情勢

(1) 「海の日」の制定を契機とした「山の日」の制定

- ・平成5年：県議会において「海の日・山の日」の制定に関する意見書議決
- ・平成7年：国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)改正、翌年施行
- ・平成9年：県議会から県民参加の森林づくりを促進するための県独自の「山の日」を制定するよう要請(以降、H9、H15(意見書)、H19、H20、H23、H24 質疑あり)

(2) 全国知事会の動き

- ・関東地方知事会：平成23年11月に国に対し要請(栃木県提案)
- ・中部圏知事会議：平成24年8月開催の会議において長野県から議題提案予定

(3) 長野県議会等による国への要請活動

- ・長野県山岳環境保全対策議員連盟(H19.1)
- ・森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡会議(H23.12)
- ・関東甲信越1都9県議会議長会(H24.5(長野県提案))

(4) 「山の日」制定協議会の活動

- ・平成22年4月に山岳5団体(日本山岳協会、日本勤労者山岳連盟、日本山岳会、日本山岳ガイド協会、HAT-J(日本ヒマラヤ・アドベンチャー・トラスト))により設立
- ・平成23年11月に松本市で『岳都・松本「山岳フォーラム」』が開催され、全国の山の日制定に向けたPR等を実施
- ・平成24年6月に国際山岳年プラス10シンポジウムにおいて、6月第1日曜日を「山の日」と設定し、国民への普及を行うことを表明

2 都道府県独自の制定の状況

(1) 他都道府県の「山の日」制定状況(H24.3.31現在)

- ・15府県で制定、四国(4県)及び九州(7県)では広域で共通の日を設定

| 区分 | 「山の日」等を制定 | | 「山」や「森」に関する月間等を設定 | なし |
|----|-----------|-------|-------------------|----|
| | 山の日 | 森の日 | | |
| 府県 | 26 | 13(3) | 5 | 16 |

(注) () 数値は、強調月間等の設定もしている府県

(2) 設定月及び主な設定根拠(期間設定も含む32府県)

- ・11月：13件、10月：8件、6月：3件、7・8月：2件、2・4・5月：1件
- ・全国植樹祭又は全国育樹祭の開催日、森林づくりに関する野外活動の多い時期
- ・ふじさん(2.23)、八・八、11・11(山嶺や木立のイメージ)等の語呂合せ

(3) 府県の所管部局(期間設定も含む32府県)

林務関係：28府県、環境関係：1県、観光関係：1県、その他：1県

(4) 主な取組

- ・開山祭、植樹祭及び育樹祭、里山等での森林体験、環境学習、自然観察会
- ・山岳・林業関係団体、森林ボランティア等のシンポジウムの開催 等

3 県内市町村の動向

北安曇郡松川村が5月第3土曜日を「あずみの松川山の日」に制定(H23 県下初)

4 県としての取組状況

- ・県植樹祭や「ふるさとの森林づくり県民運動推進強調月間」(毎年10月)等を実施
- ・森林の公益的機能拡充推進協議会幹事会における情報交換及び国への要請実施
- ・環境省、林野庁との連携によるニホンジカの広域捕獲及び防除対策
- ・平成28年度第67回全国植樹祭の誘致
- ・信州登山案内人条例(平成24年長野県条例第25号)による登山を通じた観光振興

「山の日」を巡る情勢等について

| 年 月 | 内 容 |
|----------|---|
| 平成5年4月 | 島根県が「森の誕生日」を制定(4月29日) |
| 平成5年9月 | 県議会において「海の日・山の日」の制定に関する意見書を議決 |
| (平成7年) | (国民の祝日に関する法律改正「海の日」(7月20日)制定:平成8年施行) |
| 平成9年2月 | 県議会で「県民の意識を森林づくりに向けさせるための県独自の「山の日」を制定するよう」要請(知事:県民気運の高揚が必要と答弁) |
| 平成9年8月 | 山梨県が「山の日」を制定(8月8日) |
| 平成14年 | 国際山岳年 |
| (平成15年) | (国民の祝日に関する法律改正「海の日」が7月第3月曜日に移行) |
| 平成15年12月 | 県議会で改めて「海の日・山の日」とするよう意見書を議決 |
| 平成16年 | 「長野県ふるさとの森林づくり条例」制定、10月を「森林づくり県民運動推進強調月間」に設定 |
| 平成18年5月 | 岐阜県が「山の日」を制定(8月8日) |
| 平成19年2月 | 長野県議会山岳環境保全対策議員連盟から農林水産大臣に全国統一の「山の日」を制定するよう要請 |
| 平成19年12月 | 県議会から「長野県森林づくり県民税」の導入を県民に周知する目的で「山の日」を制定するよう要請(部長:広報媒体を活用し周知) |
| 平成20年2月 | 県議会から「森林税」の導入により県民気運の醸成は進んでいることから、「山の日」を制定するよう要請(知事:引き続き研究) |
| 平成22年4月 | 山岳5団体による「山の日制定協議会」設立 |
| 平成23年10月 | 「山の日制定協議会」が、国に全国統一の「山の日」の制定を要望 |
| 平成23年10月 | 関東地方知事会において、栃木県から全国統一の「山の日」制定の議題を提案し、国に対し要請 |
| 平成23年11月 | 松本市が「岳都・山岳フォーラム2011」を開催、全国統一の「山の日」の制定を呼びかけ |
| 平成23年11月 | 県議会から「森林税」の延長を視野に「里山の日」を制定するよう要請(知事:国民の祝日化を優先) |
| 平成23年12月 | 松川村が、村独自の「あづみの松川山の日」(5月第3土曜日)を制定 |
| 平成23年12月 | 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡協議会から農林水産大臣に全国統一の「山の日」を制定するよう要請 |
| 平成24年2月 | 県議会から、他県でも独自の制定が進んでおり、全国有数の山国であることを発信するための「信州山の日」を制定するよう要請(知事:国民の祝日化とともに県独自の日の情報収集等を行い研究) |
| 平成24年5月 | 関東甲信越1都9県県議会議長会から全国統一の「山の日」の制定を国に対し要望 |
| 平成24年6月 | 日本大学、「山の日制定協議会」等が主催し、国際山岳年プラス10シンポジウムを開催、全国統一の「山の日」を「6月第1日曜日」とすることを提案 |
| 平成24年6月 | 知事から農林水産大臣に全国統一の「山の日」の制定を要請 |
| 平成24年7月 | 知事から観光庁長官に全国統一の「山の日」の制定を要請 |
| 平成24年8月 | 中部圏知事会議において、長野県から全国統一の「山の日」の制定の議題を提案し、国に対して要請 |
| 平成24年10月 | 「山の日制定協議会」が「山の日東京ネットワーク会議」(東京都)を開催し、山岳、観光、教育、林業関係者等による意見交換を通じ、「6月第1日曜日」を推奨することで確認(知事出席) |
| 平成24年10月 | 関東地方知事会において、長野県から全国統一の「山の日」制定の議題を提案し、国に対し要請 |
| 平成24年10月 | 「山の日制定協議会」発展的解散、日本山岳ガイド協会(谷垣禎一会長)が中心となり、新たな組織の立ち上げを計画(現在進行中) |
| 平成24年11月 | 松本市が「岳都・山岳フォーラム2012」を開催、全国統一の「山の日」の制定を呼びかけ(知事出席) |
| 平成24年11月 | 中部圏知事会議において、長野県から全国統一の「山の日」の制定の議題を提案し、国に対して要請 |
| 平成25年1月 | 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡協議会から農林水産大臣に全国統一の「山の日」を制定するよう要請 |
| 平成25年2月 | 県議会から、総合5か年計画の中でも山岳観光の振興等を柱の一つとしている中で県独自の「山の日」を制定するよう要請(知事:平成26年度の制定に向け具体的に検討) |
| 平成25年4月 | 超党派の国会議員による「山の日」制定議員連盟発足(衛藤征士郎会長、務台俊介事務局長) |
| 平成25年4月 | 三重県知事との懇談に、長野県から全国統一の「山の日」の制定の議題を提案し合意 |
| 平成25年5月 | 県市長会から全国統一の「山の日」の制定に関する要望 |
| 平成25年5月 | 知事及び市町村長共同で、関係省庁及び県関係国会議員に全国統一の「山の日」制定を要請 |